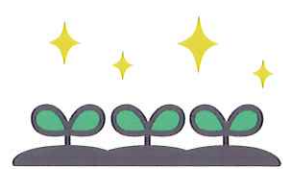


さがみはら



発達支援発表会

参加
無料

～見てみよう！関わりの工夫～

1日だけの
参加もOK



子どもを取り巻く家庭、学校、事業所等からそれぞれ発達支援の取り組みを発表していただきます。地域内で実際に行われている関わりの工夫から、共に子どもたちの発達に役立つヒントを学んでみませんか？ご家族を始め、学校の先生や支援者さん、専門職の方や地域の方、お気軽にご参加ください。



対象：発達支援に関わる方、興味のある方ならどなたでも（相模原市外の方も大歓迎です）

家庭
の工夫

9/9（土）19:00～20:30 定員 30名

場所：サン・エールさがみはら / 第1会議室

『我が家の事件簿！ / 言葉のない息子のことが知りたくて』

発表者 五十嵐 舞子 (NPO 法人ぴあっと代表理事)

学校
の工夫

10/7（土）19:00～20:30 定員 40名

場所：相模原市民会館 / 第2大会議室

『発達によりそった支援 ～子どもも大人もイキイキと暮らすためのヒント～』

発表団体 神奈川県立相模原支援学校

事業所など
の工夫

11/11（土）19:00～21:00 定員 30名

場所：児童発達支援センターいっぽ

『幼児期の発達支援』～児童発達支援センターいっぽの場合～ 発表団体 児童発達支援センターいっぽ

『学校に行かない子たちが教えてくれたこと』 発表団体 NPO 法人タネノバ

詳細・お申込み方法は裏面をご覧ください▶

協力：神奈川県立相模原支援学校、児童発達支援センターいっぽ、NPO 法人タネノバ

後援：相模原市、相模原市教育委員会、相模原市社会福祉協議会



主催：NPO 法人ぴあっと

発達にゆっくりさや凸凹があるお子さんと周りのご家族、支援者さん、専門職の方々をつなぐ活動をしている NPO 団体です



団体情報はこちら



～発表内容～



家庭の工夫

9/9 (土) 19:00 ~ 20:30 定員 30 名 (先着順)

場所: サン・エールさがみはら / 第 1 会議室

■交通アクセス / JR・京王線橋本駅南口から徒歩 10 分
■駐車場 / 緑区合同庁舎第 2 駐車場



『我が家の事件簿！ / 言葉のない息子のことが知りたくて』

前半は、息子との生活で起こった数々の家の中での危険、トラブルへの対応と環境の工夫の話。後半は言葉のない息子と試行錯誤してきた絵カードを使ったコミュニケーションや日常の工夫を発表します。

発表者 五十嵐 舞子

小学 2 年生の息子と 5 年生の娘を持つ 2 児の母。息子に知的障害と発達障害があり、毎日の子育てで大苦戦！同じようなお子さんをご家族の「あったらいいな」を実現させるため、2023 年 4 月に NPO 法人ぴあっとを設立。まずやってみるがモットー。

学校の工夫

10/7 (土) 19:00 ~ 20:30 定員 40 名 (先着順)

場所: 相模原市民会館 / 第 2 大会議室

■交通アクセス / 横浜線相模原駅南口から徒歩 20 分、またはバス停「市民会館前」下車すぐ ■駐車場 / 近隣の市役所駐車場



『発達によりそった支援 ~子どもも大人もイキイキと暮らすためのヒント~』

お子さんに接していると、「どうしてだろう?」「どうすればいいのだろう?」と思うことはありませんか?それはもしかしたら「今取り組むタイミング」ではないのかも。大人も子どもも楽しく成長するヒントを一緒に考えてみましょう。

発表団体 神奈川県立相模原支援学校

昭和 50 年に開校し、知的障害教育部門の小学部、中学部、高等部のある特別支援学校です。平成 18 年 4 月に県立橋本高等学校内に分教室を設置し、令和 7 年には開校から 50 年を迎えます。令和 5 年 4 月より校名が「支援学校」となり、新たなスタートを切りました。

事業所などの工夫

11/11 (土) 19:00 ~ 21:00 定員 30 名 (先着順)

場所: 児童発達支援センターいっぽ

■交通アクセス / 橋本駅南口からバスで 8 分「上の原」バス停下車徒歩 7 分 ■駐車場 / あり ■住所 / 相模原市緑区二本松 2-56-4



『幼児期の発達支援』~児童発達支援センターいっぽの場合~

児童発達支援センターいっぽでは、幼児期から『自立に向けた支援』を念頭に置いた療育を実践しています。子どもたちは様々な療育活動を通じて、「自分で理解して行動できる」ことを増やし、人とのやり取りを通して「伝わる/わかる」経験を積んでいます。そんないっぽでの取り組みの一部をご紹介します。

発表団体 児童発達支援センターいっぽ

社会福祉法人県央福祉会が運営する障害児通所支援の事業所です。相模原市緑区のお子さんを対象としています。福祉型児童発達支援センターとしての児童発達支援事業のほか、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、障害児相談支援の各事業を行っています。



『学校に行かない子たちが教えてくれたこと』

学校に行かない子たちのための居場所「タネノバのテラコヤ」の活動を通して、多様な子どもたちがくれたたくさんの気づきや、居場所に必要なこと、社会のあり方など、代表が感じてきたこと。居場所でのお子さんたちの様子や成長などについて発表します。

発表者 NPO 法人タネノバ代表 首藤幸一郎

公認心理師、特別支援教育士。小学校教員を 14 年務めたのち、地域ぐるみでの子育て環境を作りたいと独立し、2021 年に NPO 法人を設立。フリースクールの運営、親子ワークショップなどの活動をしている。相模湖でカフェ、キッチンカーも営業中。

【お申込み方法】

左記の QR コードを読み取り、必要事項をご記入の上送信してください。

QR コードの読み込みができない方は、以下の URL よりお申込みください。

<https://forms.gle/NyyruPuf51w7CfmV8>

■注意事項

- ・日程ごとに会場が違いますので、ご確認の上ご来場ください。
- ・定員に達しましたら申込みを締め切らせていただきます。
- ・保育はありませんが、お子様連れも歓迎です。
- ・当日発熱や体調不良が見られる方は参加をご遠慮ください。

